

北海道プロフェッショナル 人材センターのご案内



人材(常勤/副業・兼業)マッチングのお手伝い
副業・兼業の活用企業への補助金のご紹介

北海道プロフェッショナル人材センター

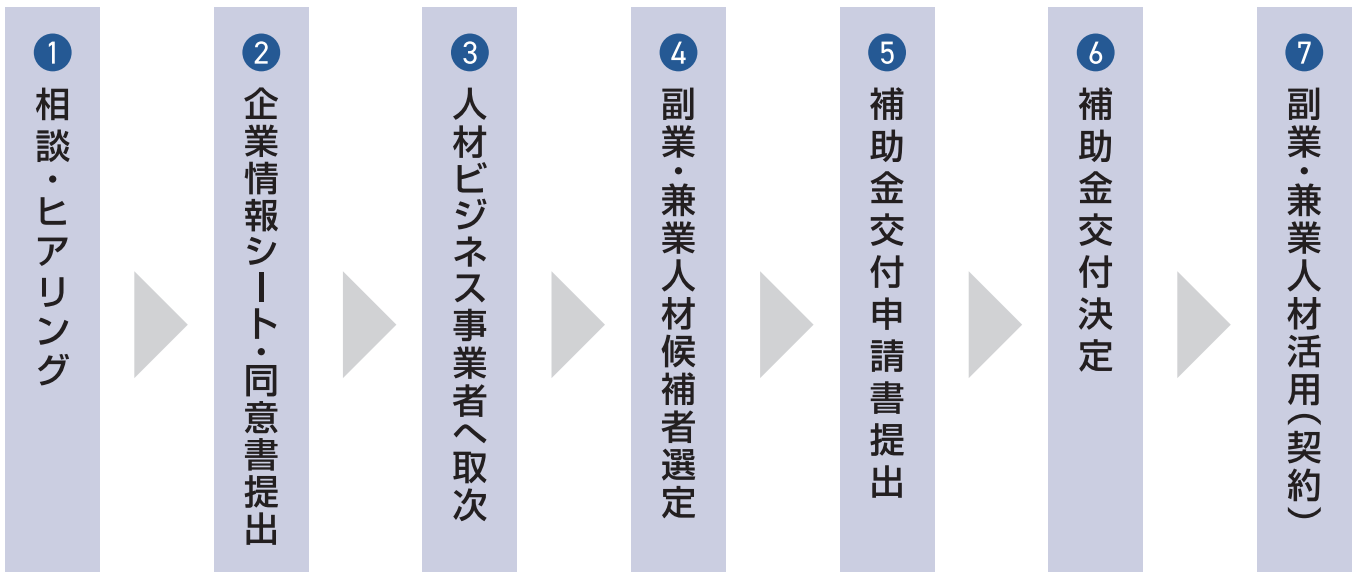
(実施機関)公益財団法人北海道中小企業総合支援センター

副業・兼業の活用企業への補助金制度

〈補助金の概要〉

補助対象	■ 北海道に設置されたプロフェッショナル人材センターを通じ副業・兼業人材活用を行う企業
支援企業の要件	■ 過去に「北海道プロフェッショナル人材センターを通じた副業・兼業人材活用」を行ったことのない企業（プロ人材センターを通じなかった企業は対象）
対象費用	■ 副業・兼業人材活用により発生する以下の費用 ー 登録人材ビジネス事業者へ支払う紹介手数料 ー 副業・兼業人材に支払う報酬、交通費、宿泊費 ※ 交付対象となる副業・兼業人材との契約期間は、6ヶ月が上限
交付額	■ 上記に掲げる費用のうち最大8/10を補助 ■ 1件あたりの上限額は50万円 ※ 予算上限に達し次第終了

〈補助金申請・決定の流れ〉



内閣府プロフェッショナル人材戦略ポータルサイト



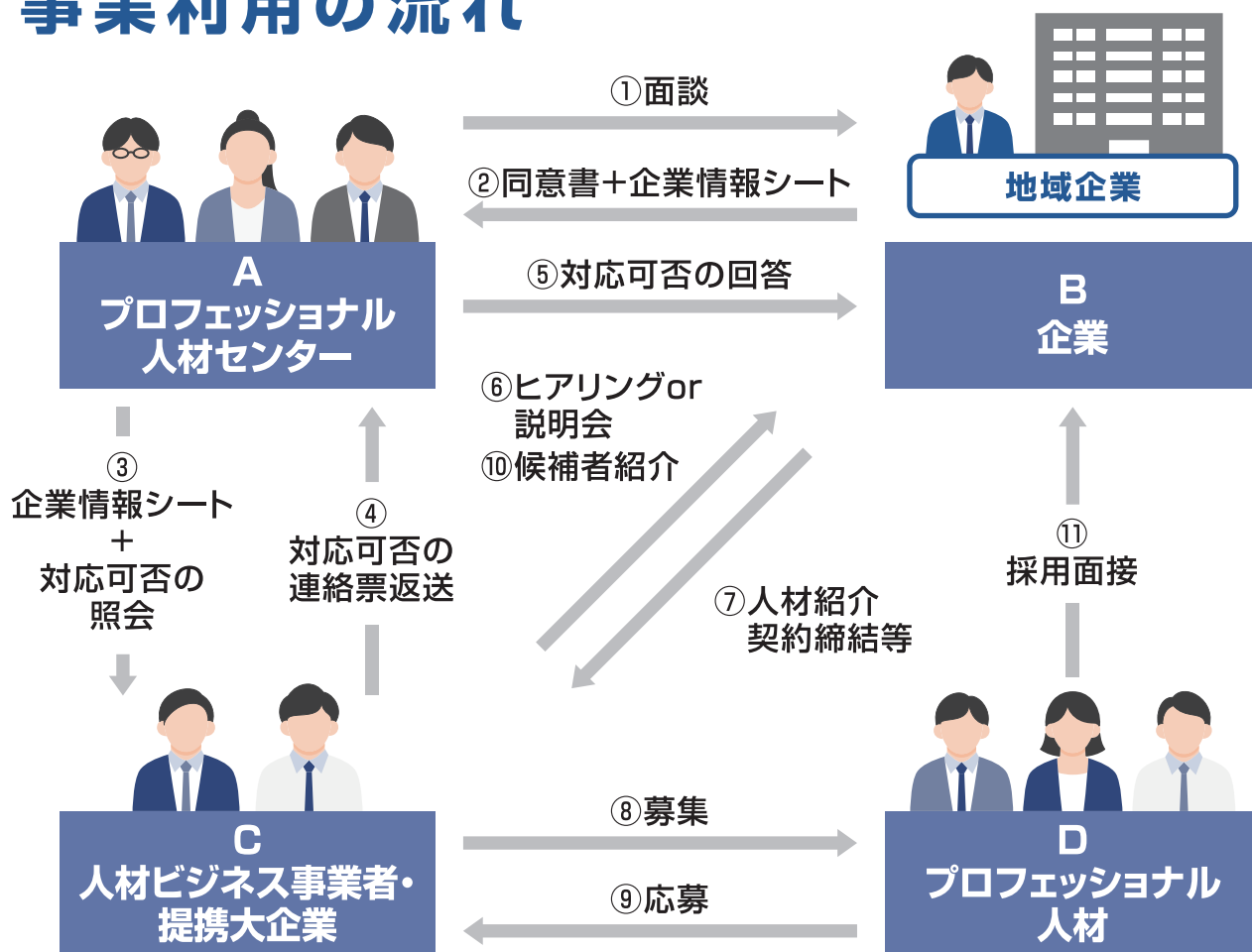
- ・ 事業の活動状況は？
- ・ プロフェッショナル人材の活躍事例が知りたい！
- ・ 各拠点のマネージャーはどんな人？
- ・ まずはイベントやセミナーに参加してみたい！ など

そんなニーズにお答えして、事業に関する様々な情報を掲載するポータルサイトを開設しています。ぜひご活用ください！

URL <https://www.pro-jinzai.go.jp>



事業利用の流れ



事業利用のメリット

①人材ビジネス事業者へ、一括で募集依頼が可能

一括募集!

- ・ 所定の様式(企業情報シート)に記載した基本的な求人内容を、複数の人材ビジネス事業者へ一括で伝達できます。
- ・ 複数の人材ビジネス事業者が一斉に動くことで、良質な人材を発掘できる可能性がUPします。
※提携大企業にも募集依頼が可能。

②採用活動の迅速化

4営業日以内!

- ・ プロ人センターから人材ビジネス事業者へ求人情報を伝達すると、4営業日以内にマッチングの可能性(紹介したい人材がいるor いない)について返答があり、採用活動がスピーディに進みます。
(条件に合う人材がない場合は、条件を変更して再募集する等の次の手を打つことができます)

③信頼度が高い人材会社を活用できる

厳選!

- ・ プロ人センターでは、実績等を踏まえて厳選された30社の人材ビジネス事業者を活用できます。
- ・ 副業・兼業人材は、ハイスペックなスキルを持つ一方で、費用負担を抑えた人材の活用が可能

④副業・兼業人材をプロフェッショナル人材センターを通じて初めて利用する場合、補助金を活用することができる(別頁参照)

手数料が!?

- ※フルタイム雇用の場合、手数料は一般的に想定年収の35%が発生します。(再就職支援会社は無料) また、上記の補助は受けられません。

人材ビジネス事業者30社・提携大企業1社

事業に協力いただく民間ビジネス事業者(登録事業者)・提携大企業に企業の人材ニーズを取り次ぐ方法で人材のマッチングを支援します。

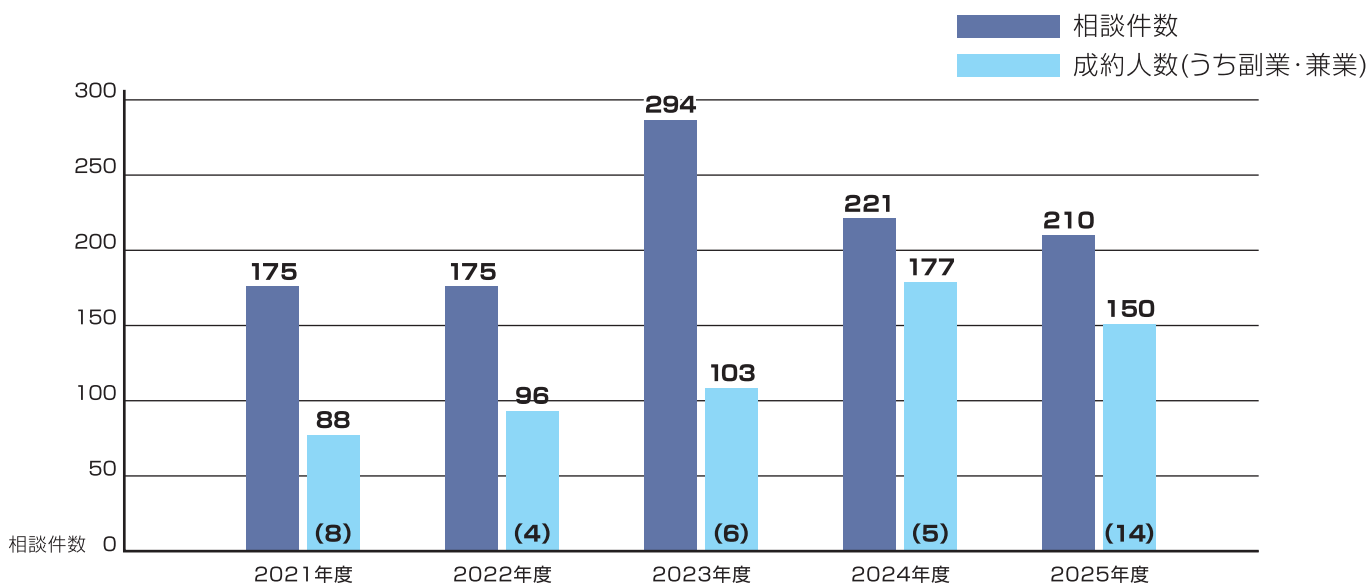
登録人材ビジネス事業者

- 株式会社アクロスタッフ
- 株式会社インディードリクルートパートナーズ
- H&Kホールディングス株式会社
- エッセンス株式会社
- ギークス株式会社
- キャリアバンク株式会社
- X Mile株式会社
- 株式会社サーキュレーション
- 株式会社シャインジョブスJP
- 株式会社シンカゼ
- 特定非営利活動法人G-net
- 株式会社ジェイエイシーリクルートメント
- JOINS AGENT株式会社
- 道新インタラクティブ株式会社
- パーソルイノベーション株式会社
- パーソルキャリア株式会社
- 株式会社長谷工ジョブクリエイト
- 株式会社パソナ
- 株式会社パソナマスターズ
- 株式会社ビズリーチ
- ヒューマンリソシア株式会社
- ヒューレックス株式会社
- 株式会社マイナビ
- マンパワーグループ株式会社
- 株式会社みらいワークス
- ランスタッド株式会社
- リージョンズ株式会社
- 株式会社リクルートキャリアコンサルティング
- 株式会社レックスアドバイザーズ
- 株式会社ワークポート

提携大企業

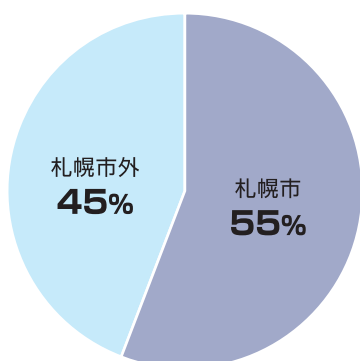
- トヨタ自動車北海道株式会社

北海道プロフェッショナル人材センターの実績

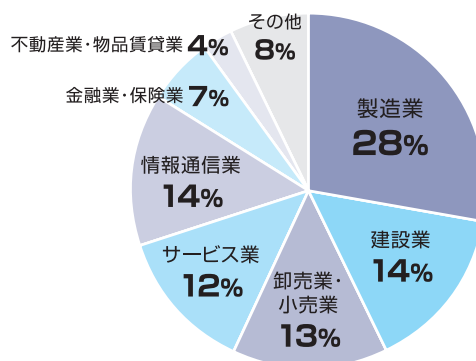


〈2025年度〉

成約者の採用地



採用企業業種



副業・兼業活用企業の事例

事例 副業人材による現場改善支援

支援対象企業 株式会社マツモト函館工場(函館市) / 食料品製造業

(抱えていた課題)

自然の恵みに育てられた貴重な海洋資源である昆布を原料にした製品を創業以来84年間作り続けてきており、昔から変わらない「昆布の美味しさ」と「食の安全・安心」の両輪に取り組むべく函館に1989年函館工場を竣工しました。常にお客様満足度を高めていきたいと考えておりますが、昨今の原材料高騰により利益確保が厳しくなっており、環境変化に対応した製造工程の見直しによる生産性向上が喫緊の課題でした。

(支援内容)

北海道プロフェッショナル人材センターが副業人材活用で提携するトヨタ自動車北海道(株)の社員を副業人材として当社に紹介し、当社函館工場に潜むムリ・ムダ・ムラについて工場全体を俯瞰した中で課題設定を行いました。次に現場の意見を聞いて問題点を確認し、従業員と一緒に改善活動を行いました。副業人材への謝金、旅費等の経費は道の「副業・兼業人材活用支援補助金」を利用しました。

(副業人材を活用した感想)

現場改善活動を進める中で、従業員自身の意見が反映されたことで達成感が感じられ1つの成功体験になりました。今では徐々にではありますが従業員自ら意見を発するようになり現場での改善活動に活かされています。今後の環境変化に対しても対応できる生産体制が整いつつあることを実感しています。



設備の設置角度変更により作業人員が6名→4名になり生産性UP

事例 副業人材による業務管理システム開発

支援対象企業 協和印刷株式会社(札幌市) / 印刷業

(抱えていた課題)

社内業務のデジタル化の遅れによりデータベース化、可視化、遠隔化が不十分で手書き伝票や二重入力等の発生など、営業、生産、バックオフィスともにムリ・ムダ・ムラが多い状態でした。また、知識や経験等の共有化も進んでいないことも課題で、業務管理をシステム化するとともに、それに伴う社内環境を整備することが求められていました。

(支援内容)

経営相談に訪れていた北海道よろず支援拠点のコーディネーターより北海道プロフェッショナル人材センターを案内され、首都圏をはじめ多くの副業人材からの応募を経てシステムやアプリケーション開発の経験を有する副業人材と契約しました。

副業人材にはオンライン中心にMicrosoft社製品(Microsoft 365)で起動する社内システム構築と運用支援を担当してもらいました。

(副業人材を活用した感想)

自社の人材だけでは足りない知識・技術・経験をスポットで活用できたことでコストを大幅に抑えることができ、システム開発だけではなく社内担当者が日常的なメンテナンスができるようになるなど大きな効果がありました。

今後は受注から納品までの流れを連動させて、商品の流れを可視化できるようなシステム構築を目指したいと考えています。



北海道プロフェッショナル人材センター

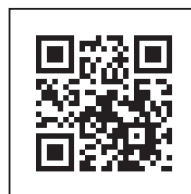
[実施機関] (公財)北海道中小企業総合支援センター

■札幌本部

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目経済センタービル9階

TEL **011-232-2405** (9:00~17:00(土日、祝祭日、年末年始除く))

mail projinzai@hsc.or.jp URL <https://pro-jinzai-hokkaido.jp/>



■道南支部

〒040-0015 函館市梁川町5番10号 プライム函館EAST 8階
TEL 0138-86-6695

■十勝支部

〒080-0013 帯広市西3条南9丁目23番地 帯広商工会議所内
TEL 0155-67-4515

■釧根支部

〒085-0847 釧路市大町1丁目1番1号 釧路商工会議所内
TEL 0154-64-5563

■道北支部

〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号 旭川リサーチセンター内
TEL 0166-68-2750

■日胆支部

〒050-0083 室蘭市東町4丁目28番1号 室蘭テクノセンター内
TEL 0143-47-6410

■オホーツク支部

〒090-0023 北見市北3条東1丁目25番地 北見経済センタービル5階
TEL 0157-31-1123